

新型コロナワクチン接種のお知らせ

新型コロナワクチンの3・4回目接種は、1・2回目接種後に低下した各種予防効果を回復させ、重症化予防にも一定の効果があると報告されています。ぜひ、ワクチン接種にご協力ください。

5～11歳のお子さんへの3回目接種が始まります

現在、10代以下のお子さんの感染者数が増加しており、重症者数も増加傾向にあります。ぜひ、ワクチン接種を検討してください。

接種日時・予約方法等の詳細は、特設ホームページをご覧ください。

※1・2回目接種を希望する場合は、かかりつけ医に相談してください
※接種は努力義務で、接種を強制するものではありません

ワクチンの種類	ファイザー社ワクチン（小児用）
会場	ラングウッドビル地下2階（東日暮里5-50-5） ※個別接種を希望する場合は、かかりつけ医に相談してください
対象	2回目接種完了日から5か月以上経過した5～11歳のお子さん

オミクロン株対応ワクチン接種

※内容は、9月5日現在

国では、オミクロン株対応ワクチンの接種を9月下旬から開始するとしており、区でも、接種開始に向けて準備を進めています。

接種券の送付時期や予約・接種開始日等の詳細は、決まりしだい、お知らせします。

対象 1・2回目接種を完了している、直近の新型コロナワクチン接種日から5か月を経過した12歳以上の方
※4回目接種の対象者で、まだ接種を受けていない方から接種を開始します

新型コロナワクチン接種 コールセンター 特設ホームページ を開設しています

新型コロナワクチン相談センター

☎0800(666)7777（午前8時30分～午後5時15分）
※(土)・(日)・(祝)等を含む

特設ホームページ（右の二次元コード）

HP https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a033/covid19_vaccine/index.html



接種後の副反応が気になる方 東京都新型コロナウイルスワクチン副反応相談センター ☎(6258)5802 ※24時間・年中無休

第25回 荒川俳壇入選作品発表

題 朝寝・牡丹・薫風・当季雑詠

小中学生の部（計148句）

入選

あきあかね金のスポンにぼくのかお
(伊勢市立御園小学校3年・藤田流歌さん)

かけっこは手にあせにぎる戦いだ
(尾久第六小学校5年・山田健人さん)

うぐいすの鳴きごえきこうと耳すます
(第四峡田小学校5年・藤田義七朗さん)

きもちいい春のこうていはしるたび
(第四峡田小学校5年・奥村昊太さん)

さくらの木風にあおられ散っていく
(瑞光小学校6年・木元歩武さん)

特選

葉裏から滴り落ちる雨しずく
(第三瑞光小学校5年・佐藤田花さん)

木々の葉から、風により滴り落ちる雨しずく。実際にその場所に身を置いてみるかのように音が聞こえて来る。これを臨場感と言ったが、実に見事な表現だ。普段から物を良く見て、感じる努力をされている証しと理解したい。

一般の部（計665句）

入選

父の日や健康器具の持ち腐れ
(江東区・三田忠彦さん)

座禅解く古刹の庭の白牡丹
(西尾久・木下君穂さん)

母の日や遺影の母は歳とらず
(荒川・鈴木真理子さん)

伸びきってまた丸まって朝寝かな
(南千住・若林清子さん)

特選

向日葵の太陽を背に反抗期
(台東区・初音さん)

蕾みができ始めた頃の向日葵は、茎先の部分が太陽を追いかける様に朝は東へ夕方西へと移動するので、それを背と断定され反抗期と大胆に捉えた処に、この句の醸し出す詩的な一面が感得され面白みが加わっている。

「第25回荒川俳壇」では計813句の投句がありました。
選者 荒川区俳句連盟会長・佐々木忠利氏

問合せ 荒川俳壇事務局（文化交流推進課内） ☎(3802)3795

新型コロナウイルス感染症の予防のため、掲載している講座・催し等の期日や内容が変更等する場合があります

あらかわ 区報

毎月1日・11日・21日
※5月11日・8月11日・1月11日は休刊です
6万2000部発行

発行 荒川区
〒116-8501
荒川区荒川2-2-3
☎(3802)31111
☎(3802)6262

<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/>
荒川区Twitter @arakawakukoho | Q
荒川区Facebook <https://www.facebook.com/city.arakawa>
荒川区LINE公式アカウント @arakawaku | Q
荒川区メールマガジンの登録は荒川区ホームページから(携帯電話はt-arakawa@sg-p.jpに空メールを送信)

